春を背負いて

● この春急逝した川北先生お勧めの映画と聞いていました。冬の立山を舞台に豊川悦司と蒼井優の演技が光りました。どんなアングルで撮影したのかと思うほどダイナミックな映像でした。池辺晋一郎の音楽も雄大さを添えます。「春を背負いて」は正に「命を背負いて」だったのです。私が川北先生に誘ってもらったのは夏山ですから、こんな過酷で危険な体験はありませんが、山の厳しさときれいさが正面から迫る人間ドラマでした。

編集後記

▼クマゼミの喧噪な鳴き声で明ける夏の朝が好きです。サルスベリ（百日紅）の花が伽藍に似合う盛夏です。

▼このところ「自治会長さん業」東奔西走です。東に不法投棄、西に消防ホースの管鎗（真鍮の筒先）の盗難ありで、被害届に現状復帰。役に立てるのは嬉しいことです。

▼地元のお稲荷さんの鳥居を新調し、そこの神様「ダキニ天」の調べ物をしてたら遊女や被差別階級の守り神と分かり、とても親近感。

▼落合恵子講演会の成功を受けて、今はTPPと食の安全の映画会準備に夢中。

▼青年たちの「しゃべり場」づくりができないか、今「SUZUKA YOUTH」の立ち上げに走ります。

▼ゴーヤがたくさんとれて大変。友人の奥さんに教えていただいた「ゴーヤの佃煮」のレシピがいいですよ。連絡下さればFAXかメールでお送りできます。

《 連絡・情報提供先　090-4269-0965　hagi1922@tcp-ip.or.jp 磯津環境学校情報室 》